

組織向け情報セキュリティ対策

長期休暇前にチェックすること

長期休暇中は、平常時に比べ体制が弱くなり、セキュリティインシデントが発生した際に、対応が遅れたり、予期せぬ被害が発生したりするおそれがあります。
有事に備え、しっかりと対策をしておきましょう。

経営者・管理者向け

☐ 緊急連絡体制の確認

不測の事態が発生した場合に備えて、委託先企業を含めた緊急連絡体制や対応手順等が明確になっているか確認してください。

☐ 社内ネットワークへの機器接続ルールの確認と遵守

長期休暇中にメンテナンス作業などで社内ネットワークへ機器を接続する予定がある場合は、社内の機器接続ルールを事前に確認し遵守してください。

☐ 使用しない機器の電源OFF

長期休暇中に使用しないサーバ等の機器は電源をOFFにしてください。

よし！
ちゃんとできてる



利用者向け

☐ 機器やデータの持ち出しルールの確認と遵守

長期休暇に社外での対応が必要となるパソコン等の機器やデータ等の情報を持ち出す場合は、持ち出しルールを事前に確認し遵守してください。

☐ 使用しない機器の電源OFF

長期休暇中に使用しない機器は電源をOFFにしてください。

☐ 持ち出した機器やデータの厳重な管理

長期休暇中、自宅等に持ち出したパソコン等の機器やデータは、ウイルス感染や紛失、盗難等によって情報漏えい等の被害が発生しないよう、厳重に管理してください。

問題なし！



被害に遭ってしまったら、最寄りの
警察に通報・相談してください！

